

【認定第1号】

令和元年度浜田市一般会計歳入歳出決算認定について

議員名	反対理由
西村 健	歴史資料館の建設に市民からの反対の声が多いと見るや、施設の名称どころかコンセプトまで変え、本事業は全市一体的事業から浜田郷土資料館の建て替え事業へと変質してしまった。合併後、十数年経過する中、7億円もかけて自治区事業のような事業を実施してどうする。

【認定第2号】

令和元年度浜田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

議員名	反対理由
西村 健	<p>①保険料賦課限度額が毎年度のごとく引き上げられ、対象となる年間所得600万円程度の世帯の負担は、限界を超えている。</p> <p>②当初予算に市執行部の編成方針が反映されていない。当初予算に編成方針を反映させるのは無理と執行部は言うが、誰もそんなに正確な数字を求めている訳ではない。</p>

【議案第60号】

浜田市協働のまちづくり推進条例の制定について

議員名	反対理由
澁谷 幹雄	<p>市民という誇りある言葉が、特別委員会での説明からわずか2か月後に「市民等」に変更されたことは、どういうことなのでありましょう。</p> <p>かつて政治が王侯貴族や一部の特権階級のものであった時代から、イギリス仏蘭西の市民革命を経て、主権が市民にもたらされました。人類は度重なる戦争や内戦という困難に直面しながら、試行錯誤の中で一歩ずつ民主主義を育み、我が国の民主主義がアメリカから与えられたものだとしても、私たちは今その体制の中にあります。近代的自我や市民の自立と責任、使命や矜持ある行動を促されてきました。</p> <p>「市民等」などという、曖昧模糊とした言葉で代替できる言</p>

議員名	反対理由
澁谷 幹雄	<p>葉ではないのではないかと。。「市民」という言葉の中に、「事業者及びまちづくり活動団体を含む」としなければならないのではないかと。</p> <p>主語の変更、主体の変更がなされたことは、理念条例であればこそ、多いに問題だと考えます。</p> <p>その理由は、結局、この条例に、浜田市のまちづくりに対する明確な哲学とヴィジョンがないからではありませんか？</p> <p>すなわち、この条例を制定しても、職員の地域担当制や市民の声をくみ取る仕掛けが不明確な内容では、周辺部の金城町旭町弥栄町三隅町のそれぞれの寂寥感は増すばかりであり、過疎化が加速するだけだ、と私は考え、この条例に反対するものです。</p>

【発議第4号】

浜田市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例について

議員名	反対理由
西川 真午	<p>現状の議会の機能を維持するための議員定数を19人と考えている。委員会で決定した議員定数22人では削減が不十分で、市民の納得は得られない。</p>
田畑 敬二	<p>議員減は市民の声が市政へ届かなくなるため、反対である。</p>
西村 健	<p>定数を削減する理由がない。削減するのであれば、当然予測される執行機関の監視、政策立案、市民代表という3つの機能の低下を防止する具体策についても示すべきである。</p>